

北國街道 小諸八景

追分宿

※向の宿とは、休息のための宿にて、茶屋、公ではなき旅籠、馬牛の宿のあり。

小諸藩の領（享保二年）
北国街道
東馬瀬口より西大石村
中山道

東鹽名田より西芦田

一 霊峰 浅間嶽

馬瀬口、濁川橋より
見る雲峰のさま雄大
なり

常に白き煙立つり

天明大噴火では、
炎と煙が天を覆ひ、
火碎流は利根川まで
も達し村々を飲みき。

追分、小諸は、
なほ古き噴火の火山
泥流の上にあり。

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

つ

り

常

に

白

き

煙

立

</

